

実施報告書

平成 30 年 3 月 26 日

「食の商品磨き上げプロジェクト」報告書

公益財団法人大田区産業振興協会
地域型産業推進課 商い・サービス産業担当

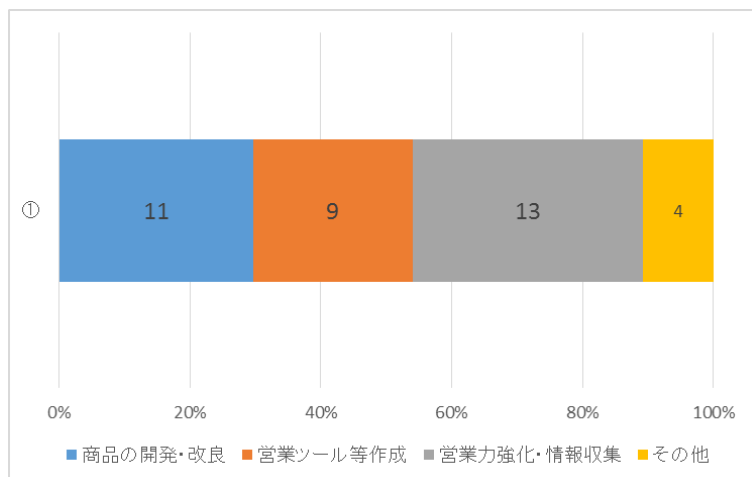
公益財団法人大田区産業振興協会では、大田区内の食品事業者を対象に首都圏のバイヤー等をアドバイザーに迎えて、商品開発及び改良を主目的とした支援活動（セミナー・個別相談）を行いました。以下、内容を報告します。

1 各コース実施内容

コース① 参加 5 社	食のセレクトショップバイヤーに教わる「取り扱い可能な商品づくり」 (講師/株式会社日本百貨店) 見学会：「日本百貨店しょくひんかん」を見学 10/19 (3 社) 1 回目：個別相談 10/19(1 社)、11/13(3 社)、11/30 (1 社) 2 回目：個別相談 2/1 3 回目：個別相談 3/27
コース② 参加 5 社	百貨店ストアマネージャーに教わる「百貨店が求める商品」 (講師/株式会社高島屋) 1 回目：セミナー10/26 (4 社) ※1 社別日 (10/24) 対応 2 回目：個別相談 11/28 (3 社)、12/19 (1 社)、2/2 (1 社) 3 回目：セミナー2/22
コース③ 参加 8 社	地域食品プランナーに教わる「商品企画、商品開発、販路開拓の基本」 (講師/食のショールーム・パルズ) 1 回目：セミナー10/26 (8 社) 2 回目：セミナー11/22 (6 社) ※2 社不参加 3 回目：個別相談 2/1(5 社)、2/15(2 社)、2/24(1 社)

2 アンケート集計結果

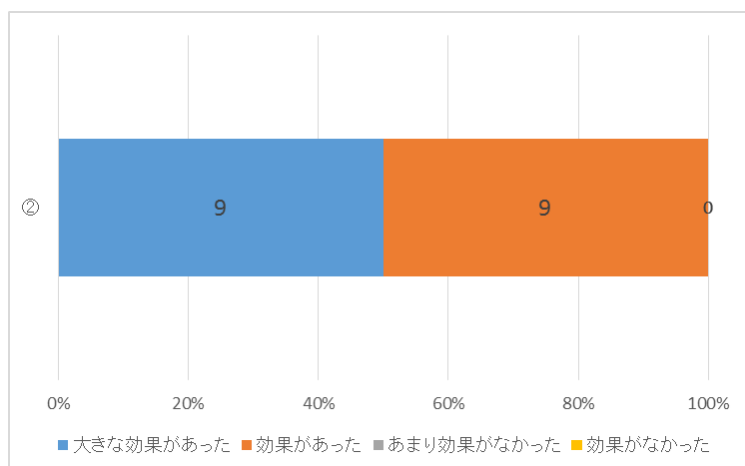
(1) 本事業に参加された主な目的



- ・商品の開発・改良：11 件
- ・営業ツール等作成：9 件
- ・営業力強化・情報収集：13 件
- ・その他：4 件

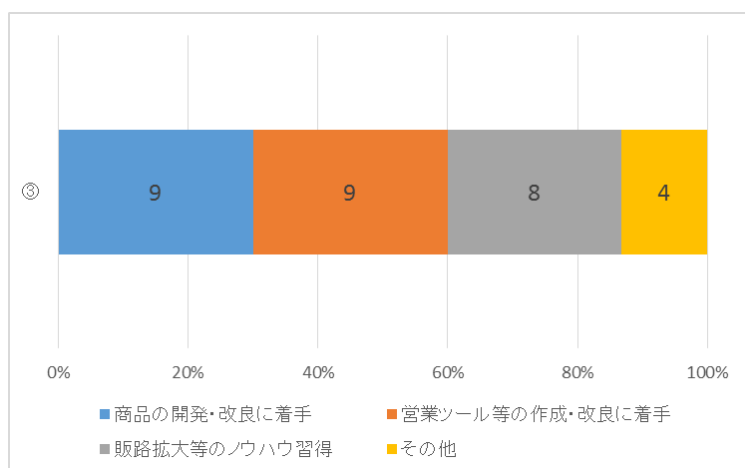
実施報告書

(2) 目的に対して現段階での効果・満足度



- ・大きな効果があった：9件
- ・効果があった：9件
- ・あまり効果がなかった：0件
- ・効果がなかった：0件

3 【前項「(大きな) 効果があった」回答】具体的な内容（複数可）



- ・商品の開発・改良に着手：9件
- ・営業ツール等の作成・改良に着手：9件
- ・販路拡大等のノウハウ習得：8件
- ・その他：4件

※うち

商品（改良）化：2社

(4) 自由記入欄＜抜粋＞

- パッケージの改良に着手して、実際に形ができました。アドバイスに感謝しております。
- 自社商品の弱い部分が明確になった
- 実際のご担当者からの生の声を伺って非常に勉強になりました
- 商談会にてさっそくFCPシートを利用することができました。おかげさまでバイヤーとの商談がスムーズにいきました。ありがとうございます
- 対象となるお客様の絞り込みができた

※アンケート項目「商品の開発・改良」と「営業ツール等」の区別

商品の開発・改良：①商品内容（量目・材料など含む）、②コンセプト、③パッケージなど商品自体にかかわるもの

営業ツール等：①キャッチコピー、②チラシ、③POP、④FCP 商談会シートなど商品を補助的にアピールするもの